

専門看護師・認定看護師 NEWS

Vol.26

2021年6月発行

手術看護認定看護師

ごしょ ゆ み こ
五所 由巳子 (手術室)

今年度は「高齢者とがん治療」がテーマとし、今月は手術看護認定看護師が担当します。

術後せん妄って聞いたことありますか？




術後せん妄は高齢者の方に多くみられる術後合併症の一つで、軽い意識障害に幻覚（存在しない物や生き物が見えるなど）や妄想（誇大妄想・被害妄想など）を伴う精神障害が現れます。

術後せん妄は予防もしくは軽減できる可能性があります。入院による環境の変化や手術は、患者様への心理的負担や身体的負担が大きいものです。心理的負担や身体的負担は、術後せん妄を引き起こす要因の一つです。できる限り日常生活に近い環境を整え、時間や場所を意識できるような環境を整えていくことが予防に繋がります。

入院前と入院後にできる具体的な対策を記載していますのでご活用ください。






入院前

- 体調を整え飲酒を控えることでせん妄予防に繋がります
- 入院準備に際し、以下のものをご検討ください
- ◆日時が分かる物
置時計や卓上カレンダーなど 
- ◆周囲の状況を確認できるもの
眼鏡や補聴器など 
- ◆使い慣れた物
タオル・入れ歯・寝衣・洗面道具など 

入院してから

不安や混乱を和らげる対策

- 昼・夜のリズムを整え、
日中は起きて過ごしましょう 
(昼夜逆転はせん妄を長引かせます)
- ◆カレンダーや時計は見える位置に置いておきましょう
(時間の感覚をもつことでせん妄予防になります) 
- ◆眼鏡や補聴器など普段使用しているもので周囲の状況を確認しましょう
痛みや不眠、便秘など不快なせん妄の要因となるので症状は我慢せず、すぐに伝えてください 

—ご家族の方へ—

現在、新型コロナウイルス感染症の影響で面会制限もあります。ご家族の方は、入院患者様ができるだけ日常に近い生活が送れるよう、電話でお話をして入院患者様に声を聞いていただいたりすることも術後せん妄の予防に効果的です。